

令和2年度 障害者スポーツ次世代ホープ発掘事業 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策について

当事業は、以下のガイドラインおよび会場施設の利用規定を基に、感染防止対策を講じた上で実施いたします。参加者の皆様におかれましてもご理解・ご協力のほどお願いいたします。

- ・「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」（スポーツ庁）
- ・「スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」
（公益財団法人日本スポーツ協会／公益財団法人日本障がい者スポーツ協会）
- ・「FIA フィットネス関連施設における新型コロナウイルス感染拡大対応ガイドライン」
（一般社団法人日本フィットネス産業協会）
- ・「都立スポーツ施設等の再開館に向けた感染拡大防止ガイドライン 第2版」
（東京都オリンピック・パラリンピック準備局）

1. 主催者における感染防止対策について

事業の運営にあたっては、3つの密（密集、密接、密閉）が発生しないよう、留意して運営いたします。

また、以下のとおり、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じます。

（1）指導者、競技団体スタッフ等、事業関係者に係る対策

指導者や競技団体スタッフ等について、発掘プログラム（第1回目の11月22日）の14日間前から11月28日当日まで検温、体調等のチェックを実施いたします。

当日はマスクやフェイスシールドなどを着用し、こまめな手指消毒を徹底するとともに、少しでも体調の異変を感じた関係者は入場させません。

（2）当日受付時等

受付には手指消毒剤を設置いたします。また、参加者の皆様が、並んでいただく際などに十分な距離を空けていただけるよう、目印を設置するなどしてご案内いたします。

（3）プログラム実施時

- ① 参加者の皆様が、十分な距離を確保できるよう体制を整えます。
- ② 十分な換気を徹底します。

- ③ 会場内および使用機材等はこまめに消毒します。
- ④ IDパスなどによる識別により、実施エリア内へ立ち入る人員を限定します。
- ⑤ 複数個所に消毒剤を設置する他、参加者、関係者に携帯用の消毒液を配布します

(4) 更衣室について

- ① 他の利用者（介助を行う場合を除く）と密にならないよう、一度に入室する利用者の人数を制限いたします。
- ② ドアノブ、ロッカー等については、こまめに消毒いたします。
- ③ 十分な換気を行うよう徹底いたします。

(5) 特記

政府等より、新型コロナウイルス感染防止のための要請があった場合は、当日であつても当事業を中止いたします。

2. 参加者の皆様へのお願い

(1) 参加に向けた留意事項について

以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください。

その他、不安な症状がある場合は、事務局へご相談ください。

- ① 体調がよくない（例：発熱、咳・のどの痛みなどの症状、倦怠感・息苦しさ、嗅覚や味覚の異常、体が重く感じる・疲れやすい等）
- ② 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる
- ③ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた方と濃厚接触した
- ④ 参加前14日間に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は該当在住者との濃厚接触がある

(2) 体調管理シートについて

参加前の14日間、以下の項目全てを毎日チェックし、体調管理シートに記載して当日お持ちください。（介助のために一緒にプログラムに参加される方もチェックの対象となります）

- ① 検温（毎日決まった時間に測定しましょう）
- ② 咳・のどの痛み、下痢などの症状の有無
- ③ 倦怠感の有無
- ④ 息苦しさの有無
- ⑤ 嗅覚異常の有無
- ⑥ 味覚異常の有無
- ⑦ 体が重く感じる・疲れやすい等の自覚症状有無
- ※ 当日、受付で確認させていただきます。

(3) 参加当日の留意事項について

- ① 会場への行き帰りを含め、当日はマスク着用を原則としますが、プログラム中は実施内容に応じて、適宜、着脱いただきます。また、受付や相談会など激しい動きを伴わない時間、特に会話をする時は、必ずマスクの着用をお願いいたします。なお、健康上の理由等によりマスク着用が難しい場合は主催者へご相談ください。
息苦しい時は周囲と距離を保った上でマスクを外して休憩する、適宜水分を補給する等、ご自身での体調管理をお願いいたします。
- ② こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施してください。
- ③ プログラム中はもちろん、更衣室の利用時や休憩時間等においても、他の参加者、スタッフ等との距離（できるだけ2m以上）を確保し、三つの密（密閉・密集・密接）を避けてください。（介助や誘導を行う場合は除きます。）
*測定の種類、トレーニングの種類に関わらず、説明を受けている間も含め、周囲の人と距離を空けてください。
*強度が高い運動の際は、呼気が激しくなるため、より一層距離を空けてください。
*主催者からも適宜お声がけさせていただきます。
- ④ 会話の際は、マスクを着用するとともに相手との距離を空けるなどの感染対策に十分配慮してください。また、大きな声での会話はお控えください。
- ⑤ 参加中に熱っぽい、体調が悪い、息苦しい、だるい等の症状が出た場合は、直ちに指導者やスタッフにお知らせください。
- ⑥ タオル等の共用はお控えください。
- ⑦ 水分補給用の飲料は、各自でご準備ください。（水筒やペットボトルなど蓋の閉まるものでお願いいたします。各会場に自販機あり。）
- ⑧ 水分補給については、周囲の人との距離を確保した上で、対面を避けて行ってください。
- ⑨ その他、感染防止のために主催者や施設管理者が講じる措置についても遵守し、指示に従ってください。
- ⑩ 参加後に新型コロナウイルス感染症を発症した場合や濃厚接触者に指定された場合等は、速やかに事務局へ報告してください。

3. 当日受付～プログラム参加までの流れ

(1) 入口に備え付けの消毒用アルコールで手指を消毒してから入場

↓

(2) 検温（受付エリア前でスタッフが行います）

↓

(3) 体調管理シートの提出・当日体調確認表の記入（参加者及びプログラムにて介助を行う
介助者のみ）

↓

(4) 更衣室の利用

※ 利用人数に制限がありますので、時間に余裕を持ってお越しください。

↓

(5) 発掘プログラム参加

※ 参加者および介助等で一緒にプログラムに参加される方以外は、実施エリア内に立ち入ることは出来ません。見学については別途主催者が指定する観覧席などをご利用ください。

以上、新型コロナウイルス感染症への感染防止のため、負担をおかけいたしますが、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

「障害者スポーツ次世代ホープ発掘事業」事務局 お問い合わせ窓口

TEL：03-6272-4151（平日 10:00～17:00）

メールでのお問合せ info@para-athlete.tokyo